

# RCの仲間の輪をつくる

## “辞めない・増える”クラブをどうつくるか

～会員増強・維持と**衛星クラブ**という選択肢～

国際ロータリ 第2780地区

2025-2026年 地区会員増強維持委員会

委員長 木本 己樹彦（第3G 藤沢南RC）

# なぜ「増強」と「維持」を分けてはいけないのか そしてなぜ辞めるのか

会員増強と維持は別物ではない！

増やしても辞めれば  
意味がない



一方通行の努力、  
定着しない

維持だけでも  
未来はない



現状維持は後退、  
先細り

同時設計が不可欠！



相乗効果で持続的成長、  
活力あるクラブへ

## 会員が辞めるよくある”表向きの理由”



・忙しい ・出席できない ・仕事や家族の事情

# しかし“本音”はここにある



能力や熱意の問題ではなく、『関係性』の問題

# ケーススタディ 【地元の経営者 佐藤さん(仮名・45歳)】



「地域に貢献したい」、  
「先輩と繋がりたい」と目を輝かせて入会。



仕事のトラブルで昼の例会を欠席しがちに。  
「メイクアップ」の方法もよく分からない。



久々に出席したが、誰も  
「久しぶり！元気だった？」と声をかけない。  
「最近見ないね」とだけ言われる。



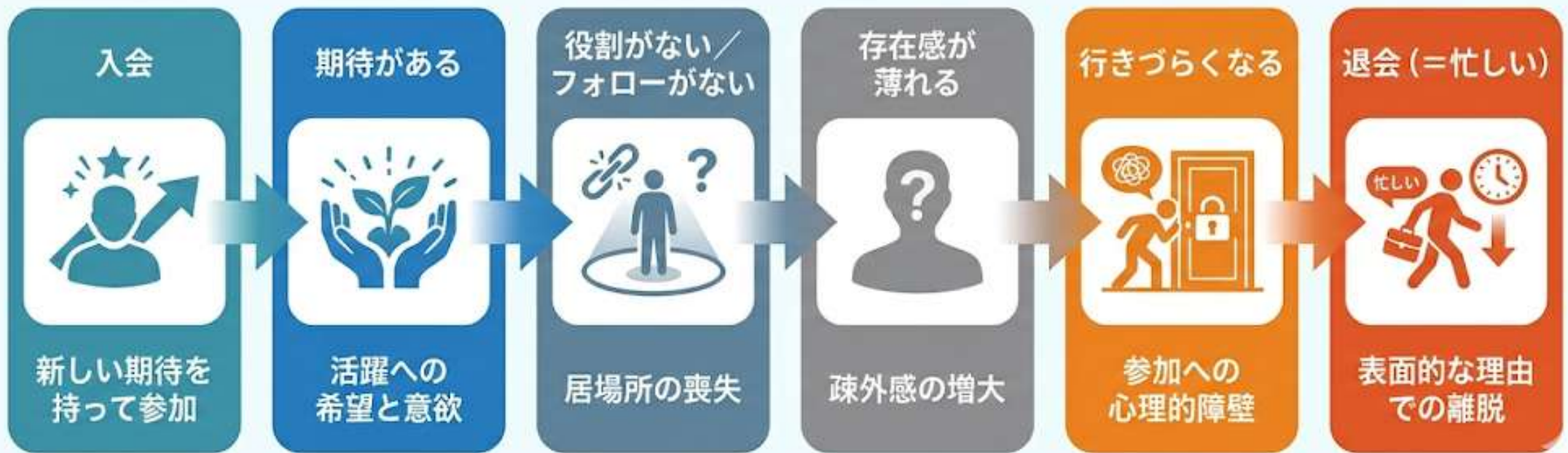
自分の役割がない。  
「ここに自分は必要ないのでは?」と感じる。



理由は「仕事が忙しくなったため」。



# 退会が生まれる構造



👉 維持とは「引きとめ」ではなく、関係設計

# 増強が続くクラブの共通点



# 増強がうまくいかないクラブの共通点



**増強と維持を同時に設計しないと必ず破綻する**

# ロータリーにおける衛星クラブとは

～新しいライフスタイルに合わせた、柔軟なロータリーの形～

「時間や場所の制約で参加できなかった層」にロータリーの扉を開き、親クラブと共に地域奉仕を拡大する新しいクラブ形態です。



# 衛星クラブという“もう1つの選択肢”

健全なクラブ運営と未来のために

合わない人を  
「無理に入会させない」



短期で退会、  
お互いに不幸

衛星クラブは増強策としては→**×**、  
だけど、衛星クラブは退会を  
生まない“受け皿”としては→**○**

衛星クラブ



増強策



メインクラブ



受け皿



多様な選択肢で  
継続をサポート

次世代リーダー育成の場



クラブ全体を活性化

# なぜ衛星クラブなのか ～現実～



スポンサークラブの

・時間

・場所

・雰囲気

・慣習に合わない

優秀な人材は必ずいる！

# 衛星クラブへの誤解

スポンサークラブ



衛星クラブ

対等なパートナー

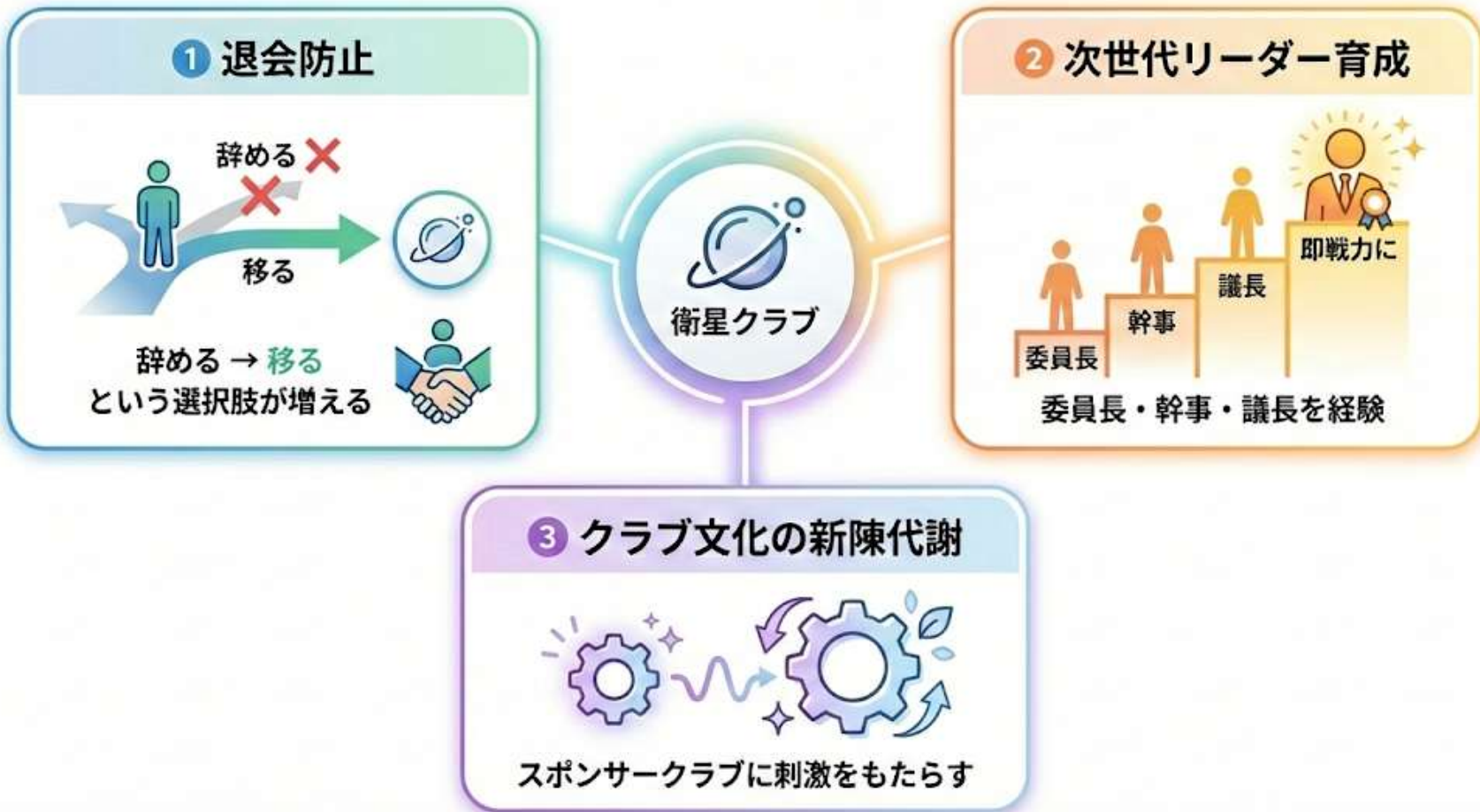
~~誤解：  
本体のミニ版~~

~~誤解：  
下位の組織~~

# 衛星クラブの本質



# 衛星クラブが生む3つの価値



# 衛星クラブは最強なパートナー

## これまでの懸念 (誤解)



## これからの可能性 (事実)



**財政の安定**  
会費収入 (地区・RI分担金など) はクラブ全体の数字としてカウントされます。



**平均年齢の若返り**  
若い世代を衛星クラブで確保することで、クラブ全体の活性化数値が向上します。



衛星クラブ (夜間権・低コスト)      親クラブ

将来の転籍  
「育成ルート」が作れます。



**結論: 衛星クラブを作ることは、親クラブの「寿命を延ばす」ことと同義です。**



# ロータリー衛星クラブの命名規則

## ■ 基本の構成（フォーマット）




## ■ 命名における3つの必須ルール



**親クラブ名明記**  
(本クラブの名前を必ず含める)




**独自性の表現**  
(衛星クラブの特色や目的を表す「識別語句」)




**由来の説明**  
(申請時に「識別語句」の由来や意味を説明できるように必須する。)


## ■ 命名における3つの必須ルール



**親クラブ名の明記**  
(本クラブの名前を必ず含める)

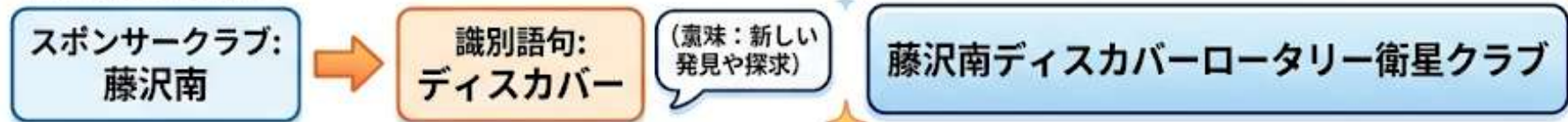


**独自性の表現**  
(衛星クラブの特色や目的を表す「識別語句」を追加する)



**由来の説明**  
(申請時に「識別語句」の由来や意味を説明できるようにする。英語表記も必須)

## ■ 具体的な名称例



## ■ 公式書類（RI申請時など）での完全名称例

国際ロータリー第2780地区 藤沢南ディスカバーロータリー衛星クラブ

# クラブに持ち帰ってもらいたい3つの問い

真剣な議論のために、この問いと向き合ってください。

Q1. 

最近辞めた会員は  
本当に「辞めるしか  
なかった」のか？

Q2. 

その会員に「役割」  
と「居場所」を用意  
できていたか？

Q3. 

衛星クラブがあれば  
未来は変わるか？

これらの問いが、新しいアクションの始まりです。



# ⚠ あなたのクラブは大丈夫？『退会予備軍』危険度診断

胸に手を当てて、以下の3つに心当たりがないかチェックしてください。

## Check 1

過去3年以内に、50歳以下の会員が「忙しい」を理由に辞めた。



## Check 2

入会して1年未満の会員に、具体的な「役割（出番）」を与えていない。



## Check 3

例会の時間帯や雰囲気、現役バリバリの経営者にとって参加しづらいものになっている。



診断結果：ひとつでも当てはまるなら、あなたのクラブには「衛星クラブ」という選択肢が必要です。

退会防止（維持）と新規獲得（増強）を、今のクラブの仕組みだけで解決しようとしていませんか？  
新しい「受け皿」を作る時が来ています。



# ”辞めない・増える”クラブをどうつくるか ～会員増強・維持と衛星クラブという選択肢～



